



お元気ですか!

志村 たかよし です

第608号 2012年9月16日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

労働スクエア東京跡地複合施設 「基本設計の概要」を発表

労働スクエア東京跡地複合施設の「基本コンセプト」についてのパブリックコメントや地域での説明会などが終わったことを受け、区は「基本設計の概要」を議会に報告しました。

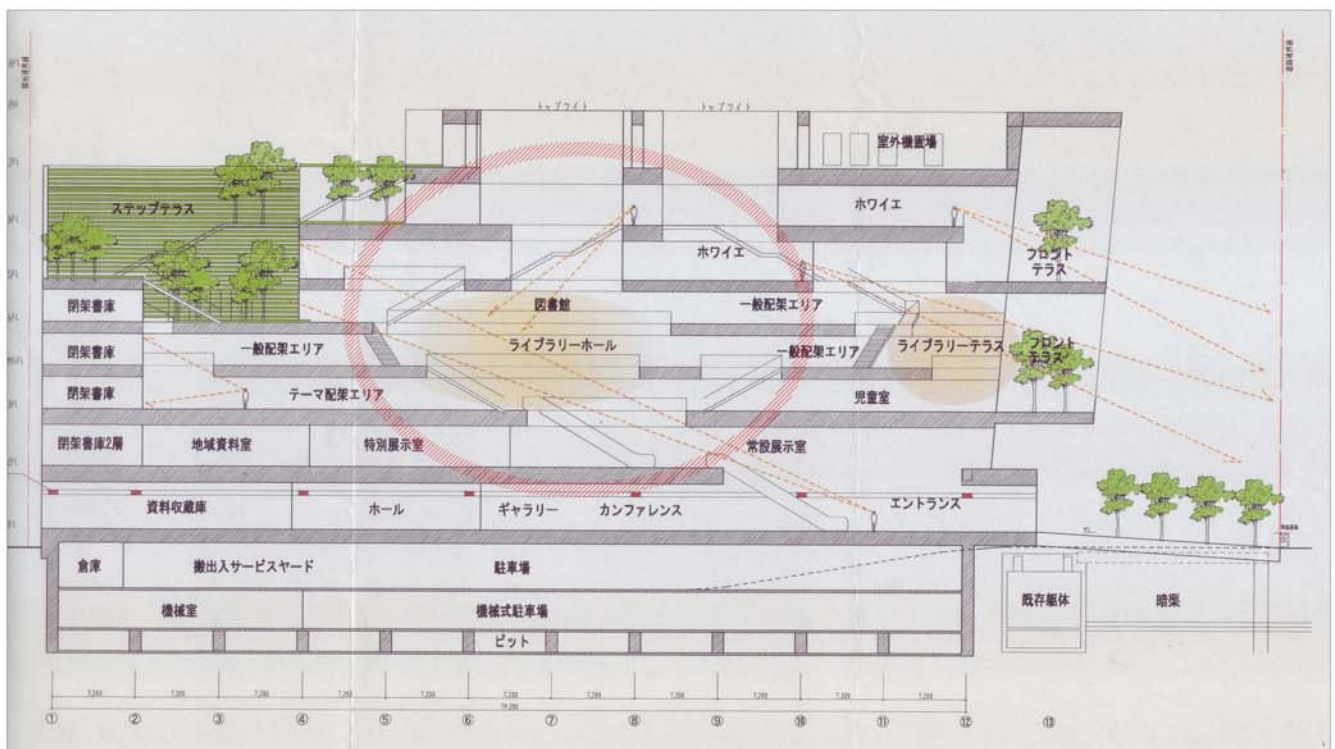
示された「基本設計」の大きな特徴は、図書館に大きな吹き抜け（下図の○囲み）があることです。

区は吹き抜けを作った理由に、太陽光が射しこむことや1階エントランスから上階のステップテラスの緑が見えること、図書館の一体感が得られることをあげています。しかし、床をくりぬいてしまったら、今後、面的な活用はできません。防災の観点からも、できるだけ活用できる床面積が必要ではないかと思えます。また、広い空間が生まれれば暖房や冷房などのコストが増大し省エネに逆行することにもなります。デザインやイメージを優先するのか、防災やエコを優先するのか。どちらが区の施設としてふさわしいのでしょうか。

区は「基本設計」についてのパブリックコメントを9月14日から10月5日にかけて募集します。

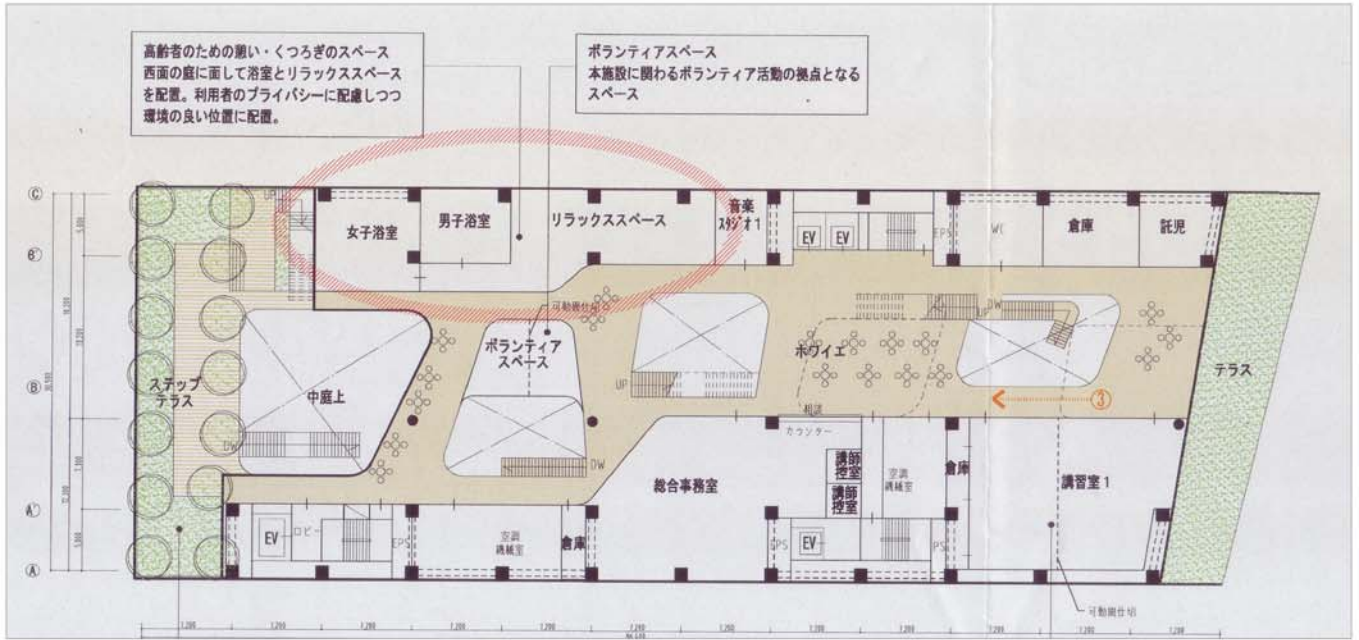
ぜひみなさんの声を区に届けてください。

「労働スクエア東京跡地複合施設（基本設計）」断面図（区提出資料）



「施設の5階は敬老館の専用スペースに」という要望を無視…

高齢者専用スペースはお風呂とリラックススペースだけ



「労働スクエア東京跡地複合施設の基本設計の概要」から

桜川敬老館（いきいき桜川）を「複合施設」に移すという計画にたいし、利用者からは「高齢者専用スペース（上図○囲み）を広くとってほしい」という要望が多くあります。

しかし、区は「講習室やスタジオなどの共用部分を入れれば以前より広くなる」の一点張りです。

敬老館へは講習のためだけでなく、気軽に足を運んでみんなと顔を合わせるといふサロンの役割が大きく、家に引きこもりがちの高齢者が外に出るきっかけにもなります。

せめて昼間の時間帯は、5階を高齢者の専用スペースに開放するというような配慮がほしいものです。

9月10日の福祉保健委員会で奥村あきこ議員が「桜川敬老館の跡を高齢者のサロンとして活用できないか」と提案したところ、区の担当者は「桜川敬老館の跡についての活用は、保育園との複合施設として地域密着型特養老人ホームもふくめ検討している」と答えました。

これから行われるパブリックコメント

「意見」「要望など、お気軽に」連絡ください(03-6396-9900)

2012年第3回区議会定例会が

9月21日（金）～10月19日（金）の日程で

開催されます

日本共産党の一般質問は9月24日（月）午後5時半頃から

おぐり智恵子議員が行う予定です。

トや区を招いた説明会などの機会をい
かし、労働スクエア東京跡地複合施設
の基本計画への意見とともに、図書館、
敬老館などに関連する様々な意見・要
望を区に伝えましょう。